



NEWS RELEASE

報道資料

2009年8月12日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ 2009年度第3四半期の業績を発表

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 8 月 11 日 (現地時間)、2009 年度第 3 四半期 (期末 : 2009 年 7 月 26 日) の業績を発表しました。純売上高は 11 億 3,000 万ドル、GAAP ベースの純損失は 5,500 万ドル (一株当たり 0.04 ドル) でした。非 GAAP ベースでの純損失は 200 万ドル (一株当たり損益なし) でした。

会長兼 CEO のマイケル・スプリンターは次のように述べています。「当社は厳しい事業環境においても業績を改善してキャッシュフローを確保し、次世代の半導体やフラットパネルディスプレイ、ソーラーパネルなどを支える新技術に多額の投資を行っています」

GAAP ベースの業績

	2009年度第3四半期	2009年度第2四半期	2008年度第3四半期
純売上高	11億3,000万ドル	10億2,000万ドル	18億5,000万ドル
純利益 (損失)	(5,500万ドル)	(2億5,500万ドル)	1億6,500万ドル
一株当たり利益 (損失)	(\$0.04)	(\$0.19)	\$0.12

非 GAAP ベースの業績

	2009年度第3四半期	2009年度第2四半期	2008年度第3四半期
純利益 (損失)	(200万ドル)	(1億3,600万ドル)	2億2,800万ドル
一株当たり利益 (損失)	(\$0.00)	(\$0.10)	\$0.17

非 GAAP ベースの業績は、投資減損、株式ベースの報酬、リストラクチャリングと資産減損、買収関連のコスト、イオン注入装置の開発中止、法人所得税監査の結果に関連した調整額といった、当該四半期に影響を及ぼす要因を除外しています。本リリース末尾の財務諸表中に「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」を掲載しています。

受注高と受注残高の概要

当期の新規受注高は合計 10 億 7,000 万ドルで、地域別比率は東南アジアおよび中国 25%、台湾 24%、日本 14%、北米 14%、ヨーロッパ 12%、韓国 11% でした。シリコンシステムズグループ (SSG) における新規受注の内訳は、ファンドリー 42%、DRAM 25%、ロジック

クその他 18%、フラッシュ 15%となっています。2009 年度第 3 四半期末の受注残高は 29 億 5,000 万ドルで、前期の 31 億 6,000 万ドルを下回りました。

セグメント別の状況

(単位:100万)	2009年度第3四半期			2009年度第2四半期			2008年度第3四半期		
	新規受注	純売上高	営業利益(損失)	新規受注	純売上高	営業利益(損失)	新規受注	純売上高	営業利益(損失)
シリコン	\$542	\$498	\$56	\$259	\$260	(\$96)	\$793	\$756	\$172
アプライドグローバルサービス	\$298	\$343	\$24	\$236	\$319	(\$1)	\$541	\$607	\$145
ディスプレイ	\$96	\$69	(\$5)	\$13	\$84	\$1	\$374	\$311	\$103
エネルギーおよび環境ソリューション	\$136	\$224	(\$53)	\$141	\$357	(\$93)	\$322	\$174	(\$85)

非 GAAP ベースの財務指標の利用について

当社の経営陣は、ビジネス目標と比較した営業成績や財務成績の評価ならびに計画立案に、非 GAAP ベースの業績を用いています。これらの財務指標は GAAP（一般会計原則）に沿ったものではなく、また他社の用いる非 GAAP ベースの会計報告手法とは異なる場合があります。こうした指標は、投資家の皆様が経営陣と同じ視点で当社の事業を検討し、過去の会計期と当期の業績を比較する上で役立つと考えています。この追加情報の提示をもって GAAP に基づく業績データを代替することは意図しておりません。

将来予想に関する記述について

本プレスリリースには、当社の業績、業界環境その他に関する将来の見通しが述べられています。こうした将来見通しを記述した文章には、「期待する」「確信する」「するかもしれない」「し得る」「すべき」「する予定」「予測する」ないしこれに類した表現や、こうした記述の前提をなす仮定が含まれる場合があります。こうした記述は既知または未知のリスクや不確定要素に左右されるため、実際の結果はこうした記述が明示ないし暗示する帰結と大きく異なる場合があります。このようなリスクや不確定要素としては、①ナノマニユ

ファクチャリング・テクノロジー製品への需要水準（グローバルな経済・業界動向の不確実性、不況の続く期間と深刻度、顧客企業が十分な資本を確保する能力、事業支出や個人消費、エレクトロニクス製品や半導体への需要、政府の再生エネルギー政策とインセンティブ、顧客企業の工場稼働率と最新技術を採用した設備を含む生産設備ニーズなどの影響を受ける）、②対象市場における事業環境の違いに起因する社内セグメント間での業績のばらつき、③当社が(i)広範な製品を開発・提供・サポートして既存市場を拡大し、新市場を開拓する能力、(ii)効果的なコスト削減プログラムをタイムリーに実践・維持して期待通りの利益を実現し、コスト構造を事業環境に適合させる能力、(iii)サプライチェーンを含めたりソースや生産能力を計画・管理する能力、(iv)グローバルな業務強化、および効率向上のイニシアチブを展開する能力、(v)重要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力、(vi)主要社員を引き付け、意欲を高め、引き留める能力、④その他、当社が証券取引委員会（SEC）に提出する書類に記載しているリスクがあります。将来の見通しに関する記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライド マテリアルズは将来の見通しに関する記述を更新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 8 月 11 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店ほか 12 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

投資家関係:

Applied Materials, Inc.

インベスターリレーションズ 矢野 悦子 (Tel: +1-408-986-2646)

etsuko_joslen@amat.com

メディア関係:

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社

社長室 : 大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com>

APPLIED MATERIALS, INC.

連結要約損益計算書

(単位千ドル、一株当たりの部分はドル)	3ヵ月期末		9ヵ月期末	
	2009年 7月26日	2008年 7月27日	2009年 7月26日	2008年 7月27日
純売上高	\$1,133,740	\$1,848,168	\$3,487,213	\$6,085,563
売上原価	<u>808,866</u>	<u>1,105,854</u>	<u>2,615,244</u>	<u>3,441,440</u>
売上総利益	324,874	742,314	871,969	2,644,123
営業費用：				
研究開発費及び技術費	234,052	268,559	699,927	828,900
一般管理費	88,487	129,341	330,808	367,352
販売費	79,518	115,944	248,311	359,271
リストラクチャリング、資産減損	<u>—</u>	<u>138</u>	<u>159,481</u>	<u>49,634</u>
営業利益（損失）	(77,183)	228,332	(566,558)	1,038,966
税引前の持分法投資損失	—	6,308	34,983	25,660
持分法投資及び戦略的投資の減損	2,341	—	79,422	—
支払利息	4,893	4,859	15,945	15,660
受取利息	<u>10,233</u>	<u>25,399</u>	<u>37,257</u>	<u>88,383</u>
税引前利益（損失）	(74,184)	242,564	(659,651)	1,086,029
法人所得税（戻し）	<u>(19,319)</u>	<u>77,796</u>	<u>(216,462)</u>	<u>356,378</u>
純利益（損失）	<u>\$ (54,865)</u>	<u>\$ 164,768</u>	<u>\$ (443,189)</u>	<u>\$ 729,651</u>
一株当たり利益（損失）：				
基本	\$ (0.04)	\$ 0.12	\$ (0.33)	\$ 0.54
希薄化後	\$ (0.04)	\$ 0.12	\$ (0.33)	\$ 0.53
期中平均株式数：				
基本	1,333,278	1,350,526	1,331,410	1,359,492
希薄化後	1,333,278	1,367,557	1,331,410	1,375,656

APPLIED MATERIALS, INC.

連結要約貸借対照表

(単位：千ドル)	2009年 7月26日	2008年 10月26日
資産の部		
流動資産：		
現金及び現金同等物	\$ 1,555,470	\$ 1,411,624
短期投資	583,188	689,044
売掛金	842,169	1,691,027
棚卸資産	1,748,507	1,987,017
繰延税金資産	304,706	388,807
未収法人所得税	421,935	125,605
その他流動資産	<u>308,817</u>	<u>371,033</u>
流動資産合計	5,764,792	6,664,157
長期投資	990,167	1,367,056
有形固定資産	2,876,731	2,831,952
減価償却費累計	<u>(1,788,673)</u>	<u>(1,737,752)</u>
有形固定資産純額	1,088,058	1,094,200
営業権	1,171,740	1,174,673
買収技術及びその他無形資産	327,351	388,429
持分法投資	—	79,533
繰延税金資産及びその他資産	<u>238,173</u>	<u>238,270</u>
資産合計	<u>\$ 9,580,281</u>	<u>\$11,006,318</u>
負債及び資本の部		
流動負債：		
一年以内返済長期債務	\$ 1,203	\$ 1,068
買掛金及び未払費用	1,056,532	1,545,355
顧客預かり金及び繰延収益	911,485	1,225,735
未払法人所得税	<u>69,763</u>	<u>173,394</u>
流動負債合計	2,038,983	2,945,552
長期債務	201,200	201,576
その他負債	<u>326,489</u>	<u>310,232</u>
負債合計	<u>2,566,672</u>	<u>3,457,360</u>
資本：		
普通株式	13,337	13,308
資本準備金	5,198,613	5,095,894
利益剰余金	10,896,826	11,601,288
自己株式	(9,100,915)	(9,134,962)
その他の包括損益累計額	<u>5,748</u>	<u>(26,570)</u>
資本合計	<u>7,013,609</u>	<u>7,548,958</u>
負債及び資本合計	<u>\$ 9,580,281</u>	<u>\$11,006,318</u>

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約キャッシュフロー計算書

(単位：千ドル)	9 ヶ月期末	
	2009 年 7 月 26 日	2008 年 7 月 27 日
営業活動によるキャッシュフロー：		
純利益（損失）	\$ (443,189)	\$ 729,651
営業活動で得た（使用した）現金と純利益（損失）との調整：		
減価償却費	219,609	240,039
有形固定資産処分損	16,165	27,880
貸倒引当金	62,539	—
リストラクチャリングと資産減損	159,481	49,634
繰延税金	96,117	(60,886)
株式ベース報酬プランに対する税控除の超過分	—	(5,406)
計上された純投資損失（利益）	13,083	(1,244)
税引前の持分法投資損失	34,983	25,660
持分法投資及び戦略的投資の減損	79,422	—
株式ベース報酬	116,114	135,165
営業資産負債の増減（買収額差引後）：		
売掛金	786,319	534,104
棚卸資産	238,510	(504,555)
その他流動資産	49,990	77,593
その他資産	(7,134)	(4,383)
買掛金及び未払費用	(632,193)	530,347
顧客預かり金及び繰延収益	(314,250)	(127,423)
法人所得税	(419,297)	(66,603)
その他負債	36,527	4,578
営業活動による取得現金	<u>92,796</u>	<u>1,584,151</u>
投資活動によるキャッシュフロー：		
資本支出	(187,804)	(209,512)
買収による支払現金（取得現金差引後）	—	(235,324)
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	1,121,026	4,514,648
投資有価証券の購入	<u>(649,417)</u>	<u>(4,608,845)</u>
投資活動による取得（支払）現金	<u>283,805</u>	<u>(539,033)</u>
財務活動によるキャッシュフロー：		
借入金の返済	(241)	(1,854)
普通株式発行による収入	29,406	334,575
普通株式買戻し	(22,906)	(1,199,984)
株式ベース報酬プランに対する税控除の超過分	—	5,406
株主への配当金支払額	<u>(239,756)</u>	<u>(245,559)</u>
財務活動に充当した現金	<u>(233,497)</u>	<u>(1,107,416)</u>
為替レート変動による現金及び現金同等物への影響	742	108
現金及び現金同等物の増加（減少）額	<u>143,846</u>	<u>(62,190)</u>
現金及び現金同等物の期首残高	<u>1,411,624</u>	<u>1,202,722</u>
現金及び現金同等物の期末残高	<u>\$ 1,555,470</u>	<u>\$ 1,140,532</u>
補足的キャッシュフロー情報：		
法人税の現金支払額	\$ 139,625	\$ 349,914
利息の現金支払額	\$ 7,212	\$ 7,243

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表

	3 ヶ月期末			9 ヶ月期末	
	2009 年 7 月 26 日	2009 年 4 月 26 日	2008 年 7 月 27 日	2009 年 7 月 26 日	2008 年 7 月 27 日
<u>非GAAP ベースの純利益 (損失)</u>					
報告上の純利益 (損失) (GAAP ベース)	\$ (54,865)	\$ (255,390)	\$ 164,768	\$ (443,189)	\$ 729,651
株式ベース報酬の費用	43,334	39,172	46,121	116,114	135,165
買収に関連した一部項目 ¹	22,425	24,824	41,109	73,274	103,291
リストラクチャリングと資産減損 ^{2,3,4}	-	26,709	138	159,481	49,634
ビームラインイオン注入装置の 開発終了関連費用 ⁵	-	-	156	-	1,436
持分法投資及び戦略的投資の減損	2,341	77,081	-	79,422	-
非 GAAP ベースの調整と 過去の法人所得税申告への監査結果が 法人所得税に及ぼした税効果	(14,791)	(48,040)	(24,601)	(125,770)	(85,069)
非GAAP ベースの純利益 (損失)	\$ (1,556)	\$ (135,644)	\$ 227,691	\$ (140,668)	\$ 934,108
<u>非GAAP ベースの純利益 (損失) (希薄化後一株当たり)</u>					
報告上の希薄化後一株当たり利益 (損失) (GAAP ベース)	\$ (0.04)	\$ (0.19)	\$ 0.12	\$ (0.33)	\$ 0.53
株式ベース報酬の費用	0.02	0.02	0.02	0.06	0.07
買収に関連した一部項目	0.01	0.01	0.02	0.04	0.05
リストラクチャリングと資産減損	-	0.01	-	0.08	0.02
ビームラインイオン注入装置の 開発終了関連費用	-	-	-	-	-
持分法投資及び戦略的投資の減損	-	0.05	-	0.05	-
過去の法人所得税申告への監査結果	-	(0.01)	-	-	-
非 GAAP ベースの純利益 (損失) (希薄化後一株当たり)	\$ (0.00)	\$ (0.10)	\$ 0.17	\$ (0.11)	\$ 0.68
一株当たり利益の算出に用いた 希薄化後株式数	1,333,278	1,331,729	1,367,557	1,331,410	1,375,656

¹ 買収に起因する費用の増分。売却製品に関する棚卸資産公正価値の調整額と、購入した無形資産の償却からなっています。

² 2009 年 4 月 26 日に終了した四半期の業績には、ウェーハ洗浄装置に関連した資産減損費用 1,500 万ドルと、主として 2008 年 11 月 12 日に発表したリストラクチャリングプログラムに関連した費用 1,200 万ドルが計上されています。2009 年 7 月 26 日に終了した 9 カ月間の業績には、ウェーハ洗浄装置に関連した資産減損費用 1,500 万ドルと、2008 年 11 月 12 日に発表したリストラクチャリングプログラムに関連した費用 1 億 4,500 万ドルが計上されています。

³ 2008 年 7 月 27 日に終了した 9 カ月間の業績には、グローバルなコスト削減計画に関連したリストラクチャリング費用 3,800 万ドルが計上されています。

⁴ 2008 年 7 月 27 日に終了した四半期および 9 カ月間の業績には、ビームラインイオン注入装置の開発終了に関連したリストラクチャリング費用と資産減損費用 138,000 ドルおよび 1,200 万ドルがそれぞれ計上されています。

⁵ 2008 年 7 月 27 日に終了した四半期および 9 カ月間の業績には、ビームラインイオン注入装置の開発終了に関連したその他の営業費用 156,000 ドルおよび 100 万ドルがそれぞれ計上されています。